

## 【補足資料】音源データを WAV 形式に変換する方法

大会提出用の音源（WAV 形式：44.1kHz / 16-bit）を作成するための代表的な手順をご案内します。

方法 1：Windows Media Player を使用する場合（Windows PC）  
最も一般的で、追加のソフトをインストールせずに作成できる方法です。

1. CD から取り込む設定を確認する
  - ・ Windows Media Player を起動し、「取り込みの設定」→「形式」から [WAV (無損失)] を選択します。
2. 音質の設定
  - ・ 同じく「取り込みの設定」→「音質」が [自動] または [ロスレス] になっていることを確認します（通常、自動で 44.1kHz/16-bit になります）。
3. 取り込みの実行
  - ・ 音楽 CD を挿入し、「CD の取り込み」をクリックします。作成されたファイル（拡張子 .wav）を USB メモリ等にコピーして提出してください。

方法 2：iTunes（Apple Music）を使用する場合（Mac / Windows）  
iPhone 等で音源を管理している場合に便利な方法です。

1. 読み込み設定の変更
  - ・ 「環境設定（または設定）」→「一般」タブの「読み込み設定」をクリックします。
2. インポート方法の指定
  - ・ 「読み込み方法」を [WAV エンコーダ] に変更します。
3. 設定の詳細
  - ・ 設定を「カスタム」にし、以下の数値が選択されているか確認します。
    - ※ サンプルレート：44.100 kHz
    - ※ サンプルサイズ：16 ビット
    - ※ チャンネル：ステレオ
4. 変換の実行
  - ・ ライブラリ内の曲を選択し、「ファイル」メニュー→「変換」→ [WAV バージョンを作成] をクリックします。

方法 3：オンライン変換サイトや編集ソフトを使用する場合  
「MP3 WAV 変換」と検索すると多くのサイトが出てきますが、以下の点にご注意ください。

- ・ 設定値の確認: 必ず出力設定で 44.1kHz / 16-bit が指定されているか確認してください。
- ・ ファイル名のルール: 演技順や選手名が判別できるファイル名（例：01\_男子床\_〇〇高校.wav）に必ず書き換えてください。

### 【技術的なポイント】

WAV 形式は、MP3 に比べてファイル容量が約 10 倍程度大きくなります（1 分間で約 10MB）。USB メモリに保存する際は、十分な空き容量があることを確認してください。